

⑩花咲プロジェクト IN 吉里吉里 実施報告

(一社) 岩手県建築士会女性委員会 小山田サナエ

◇ 日時：2013年6月1日(土) 10:00~12:00

◇ 場所：吉里吉里中学校仮設住宅
吉里吉里保育園

◇ 参加者(敬称略)

遠野支部・平山光江

花巻支部・大坂久子

北上支部・菊地美和(と家族4人)

奥州支部・佐藤智子

一関支部・町田裕子(と子ども1人)

盛岡支部・熊谷友子、鈴木貴子、佐藤美香、広田智子、阿部紀子、小山田サナエ

山形県建築士会・草刈めぐみ(と子ども1人)

◇ 作業について

まず、仮設住宅集会室前に集合して皆で挨拶。天気が良かったので、時間前から住民の皆さんが出てきていた。

釜石園芸さんより植え方の説明を受けて開始。メンバーの半分は分かれて保育園へ移動。

◇ 仮設住宅～鈴木貴子記～

- ・土とプランターを新しくして、キュウリ、パセリ、大葉を植付け。
- ・5回目の訪問で、お互いに顔見知りとなり、作業はなごやかな雰囲気で行進。
- ・2年前、入居したての室内を見学させていただき、話をすることができた。災害公営住宅に申し込んだので、次回の花咲の時は、会えないかもしれないと言われた。明るい表情が印象的だった。
- ・自治会長の東谷さんが、作業に参加しなかった方の住戸を1軒ずつ訪ねて、声をかけながら配ってまわる。
植物の世話が苦手なので不要、という方もおられた。
- ・共同で野菜を育てている大きなプランターがあり、世話をしている人に通りかかった人が声をかけ自然に人が集まっていた。井戸端会議のような光景が、プランター端で見られた。
- ・昨年春に植えたワスレナグサの“こぼれ種”が咲き、秋に植えて冬越しした“ハボタン”もたくさんの花を咲かせていた。



◇ 吉里吉里保育園

- ・ 園長先生と相談して、子どもたちが喜んで収穫できるようなイチゴ・枝豆・こどもピーマンの苗と、サルビアの花を用意。
- ・ 園芸に詳しい保育士先生 2 人に取り仕切ってもらい、作業開始。予め植えるものが分かっていたので、花壇への配置について図面を用意していただき、スムーズに配置できた。
- ・ 昨年秋の花の球根（チューリップなど）は前もって掘り起こしてもらい、肥料も事前に撒いてもらっていた。
- ・ 花壇がちょっと狭いので、子どもたちと一緒に作業は難しかったが、園庭に出てきた子どもたちに見守られ、帰りにはかわいい「ありがとう」で見送ってもらった。
- ・ 近くの高台で木の伐採中だったが、そこが保育園の建設予定地とのこと。詳しいことは園長先生が不在のため分からなかったが、もう少し辛抱すれば広い園庭で走り回れるようになるのだと思う。



◇ お茶っこ会

- ・ 作業終了後、集会室をお借りして一休み。お茶菓子は会員の皆からの提供。住民の方々から近況についてお聞きした。
- ・ 大槌町では 5/1～5/31 まで、初めて、3 地区の災害公営住宅の入居申し込みを行った。すぐ近くでは、RC 造 5 階建て 34 戸の集合タイプの建設中で、この仮設団地でそこを希望した人もいるとのこと。10 月頃の入居予定の様子。
- ・ また、自力再建の人たちのためには高台移転地か、もとの場所のかさ上げ・区画整理事業があるが、どちらにしても家を建てられるようになるのはまだ先の様子。
- ・ RC 造の公営住宅ができ、入居が始まったらそちらに花壇を作ってもらい、そこでの花植えもいいのではないかと提案してみた。少しの野菜でも収穫の楽しみがあり、花の彩りとともに人が集まってくるきっかけになればと思う。

